



東京佼成ウインドオーケストラ Presents

エンターテインメントコンサート

藤野浩一還暦記念!!

TKWO with Fujino's Friends

ゲスト出演 (五十音順)



大島花子

今 陽子

新妻聖子



藤澤ノリマサ

渡辺真知子



当日

サプライズゲストあり!

ゲスト奏者



エリック・ミヤシロ
(トランペット)



つづらのあつし
(テナーサクソ)



中川英二郎
(トロンボーン)



上質な演奏を
気軽に楽しめる魅力ある
コンサートを届けたい

指揮・編曲 **藤野浩一**

(TKWO ミュージック・アドバイザー)

演奏 **東京佼成ウインドオーケストラ**



2015年 **9月13日** [日] 開演 16:30 (開場 16:00)

中野サンプラザホール

(JR 中野駅北口より徒歩 1分) 〒164-8512 東京都中野区中野 4-1-1 Tel.03-3388-2893

一般 S席 ¥6,000 (税込) A席 ¥5,000 (税込)

学生 (高校生以下) S席 ¥3,000 (税込) A席 ¥2,500 (税込)

※学生券は TKWO チケットサービスのみでの取扱
※未就学児のご入場はご遠慮ください。※出演者・曲目・時間等は変更になる場合がございます。

主催：佼成文化協会 東京佼成ウインドオーケストラ Tel 03-5341-1155

協力：東京労音府中センター Tel 042-334-8471

藤野浩一 (指揮・編曲) 東京佼成ウインドオーケストラ ミュージック・アドバイザー

東京音楽大学音楽学部器楽科卒業。在学中トランペットを金石幸夫氏に、和声学を池辺晋一郎氏と三枝成章氏に、作曲を細矢稜氏にそれぞれ師事。在学中よりアレンジャーの道を目指す。卒業後本格的に作編曲家・キーボード奏者としてプロ活動を始める。とりわけ故・坂本九さんとの出会いは、その後の音楽活動に大変大きな励みとなった。1982年より中森明菜コンサートで7年間にわたって務める傍ら、NHKレッツゴーヤング、ザッツミュージック、紅白歌合戦など数多くの音楽番組のレギュラースタッフとして作編曲活動をする。また音楽監督として全ての編曲を手がけたNHK「青春のポップス」は、国内はもとより海外のアーティスト達からも賞賛され、名実共にNHKナンバーワン音楽番組となった。現在は「歌謡チャリティーコンサート」の音楽監督を務めている。映像関係では井筒和幸氏と15年以上にわたって、東宝映画「のど自慢」「ビッグショー! ハワイに唄えば」、松竹映画「岸和田少年愚連隊」「さすらいのトラブルバスター」、にっかつ映画「金魂巻」などの映画作品を作り続けている。

近年は、2日間で27,000人を動員した水樹奈々コンサートや、ASKAとのビッグバンド・コンサート、そして布施明、渡辺真知子、藤澤ノリマサとのオーケストラ・レコーディング等、音楽監督としてビッグネームからの信頼も厚い。

◆大島花子

2003年、父・坂本九の「見上げてごらん夜の星を」でメジャーデビュー。ライブを通して命の尊さ、大切さを手渡すように歌い続けている。坂本九の遺した楽曲の継承者としての役割を果たすべく日本各地で歌い伝えている。また、出産を機にはじめた親子ライブはNHKのドキュメントでも取り上げられる。2013年、2015年、NHK「歌謡コンサート」出演。2014年12月にファーストアルバム「柿の木坂」発売。2015年憲法集会 (3万人)、母に感謝のコンサート (1万3千人) 等に出演。

◆今 陽子

幼い頃よりジャズやミュージカル音楽を目指し日本の創作ミュージカルの先駆者と言われた作曲家・故いづみたく氏に師事し、ピンキーとキラーズを結成。1968年「恋の季節」・「涙の季節」がミリオンヒットとなり数々の音楽賞を受賞。解散後、ソロとして活動し1981年に単身渡米し、歌・ダンス・英語などを勉強する。帰国後もテレビ・舞台・映画・ミュージカル・歌のステージなど数多く出演し、現在も精力的に活動中である。2011年11月 CDアルバム「Love Seasons～恋の季節たち～」発売 (ワーナーミュージック) 2012年8月 「60歳からのフェイスブック」本発売 (マイナビ新書) 2013年4月 CDアルバム「今昔歌～ピンキーの男歌～」発売 (ワーナーミュージック)

エリック・ミヤシロ (トランペット)

米国人のプロトランペット奏者の父、日本人のダンサー/女優の母と言う恵まれた音楽環境の中、ハワイで生まれ育つ。小学校の頃から楽器を始め中学の時には既にプロとして活動を始める。高校3年生の時にカーネギーホールで憧れのメイナード・ファーガソンと初共演する。高校卒業後、パークレー音楽院に奨学金 (Maynard Ferguson Scholarship) を得て入学する。22歳でパディー・リッチ、ウディー・ハーマンなどのビッグバンドにリードトランペットとして招かれ世界中を回る。1989年に来日後もスタジオ録音、テレビ音楽番組、著名なアーティストのツアーサポートなど幅広く活躍している。1995年に日本国内最高レベルを集めたビッグバンド「EM Band」を結成。2013年に「Blue Note Tokyo All Star Jazz Orchestra」の音楽監督として活動を始める。

つづらのあつし (テナーサクソ)

1961年兵庫県生まれ。大阪音大サキソフォン科卒業。赤松次郎氏に師事し、大学在学中よりプロ活動を開始。現在まで多くのアーティストサポートや、数えきれないTV番組・CM・映画CD等のレコーディングに参加。「TOKYO JAZZ2004」ではウエイン・ショウター、ハービー・ハンコック等とも共演。2007年「第18回めいほう高原音楽祭」では音楽監督として振振される。自身においては、3枚のリーダーアルバムをリリースすると共に女性音楽家 Chia をプロデュース。エリック・ミヤシロ (Tp) EM BANDのメンバーとしても活躍中。2014年よりSaxophone Quartet「Clops」のメンバーとしても精力的にライブ活動中。特徴的な美しい音色と繊細かつ大胆な演奏、ジャンルにとらわれない多彩なステージングとしてあらゆるジャンルのアーティストから絶大な信頼を得ている。

中川英二郎 (トロンボーン)

日本を代表する世界的ジャズ・トロンボーン奏者。高校在学中に初リーダー作をNYで録音し注目を集める。名だたるビッグ・アーティスト、主要オーケストラとの共演を始め、NHK連続テレビ小説「瞳」のメインテーマなど、映画、CM、TVなど多くの録音でも知られる。日本人として初めて米「トニー賞」授賞式に出演。06年に金管八重奏団「侍Brass」を結成するなど多彩な才能で幅広く活躍。

◆新妻聖子

愛知県出身。タイのバンコクで10代を過ごし、02年TBS「王様のブランチ」でデビュー。03年、5000倍のオーディションを突破し、「レ・ミゼラブル」エポニーヌ役にて初舞台。04年には「ミス・サイゴン」にてキム役を演じ、その地位を不動のものとする。05年「21C: マドモアゼルモーツァルト」「サド侯爵夫人」で第31回菊田一夫演劇賞、06年「マリー・アントワネット」で文化庁芸術祭演劇部門新人賞受賞。10・11年には、ミュージカル誌女優部門1位を獲得。5オクターヴの音域を生かしたライブや、「MUSIC FAIR」などの歌番組にも出演するなど、音楽活動も精力的に展開。8/26 (水) 大阪、27 (木) 東京にて開催される、イギリスが誇るミュージカルスター「ジョン・オーウェン＝ジョーンズ」のコンサートへのゲスト出演も決定している。

◆藤澤ノリマサ

「ポップス」と「オペラ」を融合した「ポップオペラ」というスタイルを提唱する「ヴォーカリスト」。「ダットン人の踊り」でデビュー。圧巻のパフォーマンスで見る者を圧倒する。2013年「藤澤ノリマサ 5th Anniversary CONCERT」をBunkamura オーチャードホール、梅田芸術劇場メインホールにて開催。その他12都市13公演の全国ツアーを開催。最近ではNHK「歌謡コンサート」・CX「水曜歌謡祭」・TX「木曜8時のコンサート～名曲! にっぽんの歌～」に出演。今年秋、ワーナーミュージックへの移籍後初のシングルをリリース予定。

◆渡辺真知子

1977年「迷い道」でデビュー。日本のポップス・シーンに残る数々のヒット曲を作り出し、楽曲の持つパワーと抜群の歌唱力で一躍人気アーティストの仲間入りを果たす。レコード大賞最優秀新人賞、他音楽祭12賞受賞。コンサート活動もデビュー時より精力的に続けており、ジャンルにとらわれない幅の広さ、大人ならではの表現力で、国内はもとより海外でもそのパフォーマンスに賞賛が寄せられている。2015年6月24日に初の3枚組セルフセレクションCD「いのちのゆくえ～My Lovely Selections～」をリリース。Official HP <http://kamome-music.com> Official Blog <http://machiko-watanabe.cocolog-nifty.com/>

東京佼成ウインドオーケストラ

1960年5月、立正佼成会付属の「佼成吹奏楽団」として結成、その後1973年に「東京佼成ウインドオーケストラ」と改称する。歴代常任指揮者に汐澤安彦氏、宇宿允人氏、平井哲三郎氏、フレデリック・フェネル氏、ダグラス・ボストック氏が名を連ね、2012年までポール・メイワ氏が首席指揮者を務めた。2014年1月からは新たに大井剛史氏を正指揮者、藤野浩一氏をミュージック・アドバイザー、そしてトーマス・ザンデルリンク氏を首席客演指揮者に迎えた。定期演奏会をはじめ国内外での公演、学校音楽鑑賞教室、福祉訪問コンサート、バンド・クリニック、各種レコーディング、CDの出版などを数多く行っている。また、テレビ朝日系列「題名のない音楽会」やNHK-Eテレ「らららクラシック」、NHK-BS「クラシック倶楽部」、NHK-FM「吹奏楽のひびき」等のメディア出演も積極的に行っている。2013年末から、NHK「明日へ」東日本大震災復興支援ソング「花は咲く」プロジェクトに協力している。
楽団ホームページ: <http://www.tkwo.jp/>
Twitter ID: @TKWOJapan
facebook: <http://www.facebook.com/tkwojapan/>

エンターテインメントコンサートチケット料金のご案内

一般	S席	¥6,000	A席	¥5,000
学生 (高校生以下)	S席	¥3,000	A席	¥2,500

※学生券はTKWO チケットサービス (全席指定・税込) のみでの取扱

チケットのお申し込み・お問い合わせ

☎ お電話でのお申し込み
TKWO チケット
専門ダイヤル
0120-692-556
(9:30-16:30/日・祝を除く)

▼東京佼成ウインドオーケストラ チケットサービス

📠 FAX でのお申し込み
オフィシャルサイトより
専用申込書をダウンロード
03-5341-1255
(24時間受付)

✉ メールでのお申し込み
ご希望の公演日、公演名、席種、枚数、お客様の
お名前、ご住所、お電話番号をお送りください。
ticket@tkwo.jp
(24時間受付)

- ▶ **プレイガイド**
- チケットぴあ 0570-02-9999 <http://t.pia.jp/> Pコード: 267-751
 - ローソンチケット 0570-084-003 <http://l-tike.com/> 0570-000-407 (オペレーター) Lコード: 30085
 - e+ (イープラス) <http://eplus.jp/>
 - 東京労音府中センター 042-334-8471

※未就学児のご入場はご遠慮ください。
※出演者・曲目・時間等は変更になる場合がございます。
※お申し込み後の変更・キャンセルはお受けできません。
※公演中止の場合を除き、払い戻しはいたしかねますので、あらかじめご了承ください。